



Rotary 古河東

Weekly Bulletin

2020.2.18
第 1939 回例会

2月の強調月間『平和と紛争予防／紛争解決月間』

会長 江口紀久江 幹事 松本幸子

本日の予定

■ 会員卓話 平和「杉原千畝の決断」

山崎清司パストガバナー

♪ ロータリーソング 我らの生業

会長の時間

2019-20 年度会長 江口紀久江



先日の IM では、中村ガバナー、清水地区幹事、倉沢 IM リーダー、元 RI 理事松宮様はじめ、DL の皆様に式典、懇親会とご出席頂きました。

地区 IM で初の RLI を取り入れた事は、今後に向けての良い一歩目だったと思います。

私の参加したグループでももちろん初めての RLI 経験者が多い中、色々な話し、意見を在籍年数関係なく聞く事が出来、新鮮に感じました。人それぞれ、思い、考えに違いがあるのが当然ですが、それを出せる「場」というものを設けられた事も、会員としてプラスになった事だと思います。

ホストクラブとして福富ガバナー補佐、杉岡実行委員長をはじめ、実行委員の皆様による時間をかけた準備、各部門に分かれての協力には本当に感謝致します。

この様な時こそその「ONE TEAM」一致団結力が、当クラブの一番の強みだと改めて感じた一日でした。



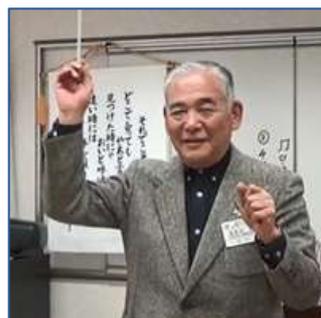
【前回】 第 1937 回例会 2020 年 2 月 4 日 (火) 12 時 30 分 例会場

司会進行 森敏夫 SAA

点鐘 江口紀久江 会長

海老沼堯 ソングリーダー

武澤郁夫 親睦活動委員



それこそロータリー

オーディオ担当

【お客様及びご来訪ロータリアンの紹介】

米山奨学生 王萱さん（挨拶）

皆さんこんにちは。古河に戻ってくることができて、家に帰ってきたような感じで、とても嬉しいです。日本には今年の1月10日に戻ってきました。今、武漢は大変な状況です。日本からはマスクや服などをはじめたくさんの支援をいただいております、とても感謝しています。中国人も皆そう思っています。今日はおみやげをお持ちしました。お菓子は、クリスマスに1週間ほど滞在したオーストラリアのもので、しおりは、中国の「福」の切り絵です。これからも宜しくお願いします。



オウシエンさんからのお土産

【米山奨学金贈呈】



【月初めのお祝い】

進行 須田純一親睦活動委員長
植木静子会員、森敏夫会員
小倉郁雄会員、齊藤忠会員



委員会報告

青少年奉仕委員会 齊藤愛 副委員長

[古河地区ローターアクトクラブ2月例会のご案内]

第1例会「LPガスについて」古河地区RAC幹事 鈴木稜さん

日時 2020年2月4日（火）午後7時30分点鐘

場所 ルピナス古河店

第2例会「古河マルシェのお手伝い」

日時 2020年2月23日（日）午前9時～午後4時

場所 三和ふれあいスポーツセンター



社会奉仕委員会 福江眞隆 委員長



[プラネタリウム鑑賞会]

2020年3月22日(日)、古河福祉の森でプラネタリウム鑑賞会を開催します。
第1部は11時～、第2部は13時～、第3部は14時30分～の予定です。
社会奉仕委員の皆さんは、当日午前10時に集合してください。

[里山を守る会]

昨年はベンチを寄贈しましたが、今年は「タニウツギ」の苗木を100本寄贈します。
4月21日(例会はありません)のお昼頃に里山で贈呈式を予定しております。

国際奉仕委員会 須永恵子 委員長



国際奉仕委員会のメイン事業の一つであります、ネパールの子どもたちへのスポーツ用品、文房具の贈呈に、本日深夜12時20分発の飛行機で出発し行って参ります。

江口紀久江会長、松本幸子幹事を筆頭に12名の参加となりました。ネパール、タイそれぞれの地にてメイクアップして参ります。本日の例会後、持参する手荷物についてご検討いただきたくお集まりください。

出席委員会 鈴木操 副委員長

第1937回例会(2/4)		第1935回例会(1/28)前々回	
名誉会員を除く会員数	50名	名誉会員を除く会員数	51名
出席計算に用いた会員数	48名	出席計算に用いた会員数	49名
出席又はMake Up会員数	38名	出席又はMake Up会員数	38名
出席率	79.17%	出席率	77.55%



幹事報告

幹事 松本幸子

◆第8回定例理事会承認事項報告



- ① 会計報告1月分
- ② 古河桃まつり協賛金の件 今期協賛金3万円(3/17)
- ③ 第40回古河市高校サッカーフェスティバル協賛金の件(前年度3万円)RC2万 衛星1万
- ④ 鈴木ゆみ子会員、占部鉄夫会員退会の件(1/31付)
- ⑤ RLIパートⅢ登録について(3/1 1名5,000円)4名
- ⑥ 3月のプログラムについて
- ⑦ 各分会奉仕活動と進捗状況について(職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕委員会)
- ⑧ 国際奉仕委員会 ウィンターフェスティバル決算書
- ⑨ 社会奉仕委員会 3/22 プラネタリウム予算書、こが里山を守る会宛寄贈予算書

◆報告事項

- ① 地区大会参加について(4/18、4/19)、地区大会出欠確認表
- ② 水戸RC、水戸西RCより週報拝受



福富好一ガバナー補佐

日曜日の IM は皆さんお疲れ様でした。今回は、各クラブの活動報告の後に外部講演という第 4 分区 IM の従前の流れとは異なり、RLI を実施するという新たな試みに挑戦しましたが、参加したご来賓の皆様、第 4 分区の会員の皆様からも、よい評価をいただくことができました。

なんといっても、会長の言う「ONE TEAM」これに尽きます。皆さんそれぞれの役割を出し切っていただき、つつがなく終了できました。また 4 年後にはガバナー補佐の役割が当クラブに回ってきます。そのときも皆さんのご協力が必要になります。今回の RLI につきましては、通常とは異なった形になりましたが、それぞれの皆さんがそれぞれお考えになったお話をできたのかなと思います。成功したかどうかは、皆さん一人一人の思いの中ではかっけていただいて、次の IM につなげられればと思います。皆さんに感謝、感謝です。ありがとうございました。



白戸里美会員

2 月 2 日、当クラブがホストとなり IM が開催されました。私にとっては 3 回目の IM、そしてホスト体験は初めてでした。

今回の私の任務はソングリーダーの副委員長。4 回の実行委員会も参加させて頂き、IM の意義から始まり予算書まで拝見し、これだけの時間をかけて、これだけの多額の費用をかけて開催するのだから、これは実り多い、濃い時間にしなくてはいけないのだと、熱い打ち合わせのたびに感じてきました。実行委員会も回を重ねるごとに団結力を増すようまさに“ONE TEAM”に向かっているようでした。

IM は親睦、情報交換を目的としていると思いますが、今年は新たな取り組みとして RLI を実施するということでした。

当日、私は「財団」をテーマとしてディスカッションするグループになりましたが、ディスカッションリーダーの話術というか時間の組み立てなどに非常に興味深く「財団」というよりもディスカッションリーダーの動きや表情が気になってディスカッションに集中できなかったというのが、正直な感想です。角度はずれていたと思いますが大変勉強になりました。

懇親会の最後、「手に手つないで」の出番では古河クラブ野村会長に椅子に乗って指揮するように勧められ、本当に椅子に乗って指揮してしまいました。古河東の品格を落とすような行為だったのでは、と心配しておりました。そのように感じられた方がいらしたら、申し訳ありませんでした。皆さんに許されて今があると、しみじみ感じて眠りにつきました。

杉岡実行委員長をはじめ、クラブの皆様大変お疲れ様でございました。まだまだこれからもご指導よろしく願いいたします。ありがとうございました。



齊藤愛会員

私が IM に参加したのは 3 回目です。今回は RLI を行うとのことで、これまで参加した IM とはだいぶ趣向が違いました。

私のグループはロータリー財団に関するものでした。リーダー曰く、財団はベースとなる知識が難しいため、自分たちの意見を出し合ってディスカッションするというよりは、授業のようになってしまいがちとのことでした。しかし、実際に参加してみて、それは決して悪いことではないと思いました。私自身、これまで財団をめぐる概念をなかなか理解できずにいたのですが、いつ指されるかわからない恐怖と緊張感のもと、自分の頭で制度の趣旨から考えて、間違いを恐れずに発言してみるという取り組みを通じて、今までよりも財団の意義、目的、補助金の種類やそれぞれの要件等の基本的な知識を身につけることができたと思います。

また、今回初めて IM ホストとして準備段階から関わらせていただきました。私は記録写真係を仰せつかりましたので、会場の様々な風景や参加者の表情等を撮影することを心がけました。今回撮影した写真が当クラブの大切な記録・思い出のひとつとなればと思います。

今回私は比較的個人プレーでしたが、先輩方が、今回の IM をどのようなプログラムで実施するのか、会場をどのように準備するのか、どんな方をお呼びするのか、懇親会をどうするのかなど、多岐にわたる複雑な準備事項を、それぞれの持ち場でリーダーシップを発揮しつつ、協力してしっかりまとめ上げていく様子を、尊敬のまなざしで見つめておりました。

今回の IM からは、たくさんのことを学びました。福富ガバナー補佐、杉岡実行委員長をはじめ、今回の IM にかかわったすべての皆様、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。



福田優子会員

[1] 全体の感想

私は、古河東の IM ホストクラブの佐藤年度・久野茂ガバナー補佐の時に、入会しました。初めての IM で戸惑いながらもロータリークラブのすばらしさに感動したことを覚えています。IM では、福富ガバナー補佐をはじめ江口会長・松本幹事・杉岡実行委員長・司会の高さん・三田圭子さんのリハーサルでの緊張感に圧倒されましたが、実際に始まると、いつも通り、古河東の和やかな雰囲気にもまれて楽しむことができました。

[2] 係について

今年は、接待係ということでしたので、緊張しましたが、先輩の皆さんに教えていただきながら、楽しく参加できました。特に松本幹事は、全体を把握して何でもわからないことは教えていただき、心強くできました。絵理香さんには、アクトのころからお世話になっていましたが、この度の IM でも本当にお世話になりました。感謝しております。

[3] RLI について

次に RLI ですが、いちご会で、小森谷会員に体験させていただきましたが、今回は、他クラブの方々も一緒でしたので、戸惑ってしまいました。

私は古河中央クラブの土田次郎さんが DL でした。

「奉仕プロジェクトを創造する」というテーマでした。これは、自分が世界的な奉仕組織の一員であるという自覚、言い換えれば、私は、ロータリーメンバーの一員であると、自覚することが大切なのだと、思いました。

セッションの目標では、クラブとして奉仕プロジェクトの立案から事業計画作り、そして成功を評価する方法を話し合いながら学び取る、というものでした。

私は自らプロジェクトについて考えたこともなく、クラブで決まったことに協力すればよいとの考えでしたが、そうではなく、主体的に、地域、行政などと直接交渉、タイアップして、RCの認識を高め公共イメージの向上を目指すことを学びました。

そして、最も大切なことは、社会、行政のニーズに合ったプロジェクトであるということでした。プロの方々や他団体の方々に意見を聞いたりして実行の可能性や妥当性を探るということも知りました。

また予算についても意見を聞くことができ、これからの活動にとても参考になりました。そして、実施したプロジェクトは、広報を通して、次の奉仕プロジェクトへつなげることで、各年度が充実していくのだと学びました。

[4] 会場について

今回は会場が第1部では公共施設を使用して RLI の実施という学びを深めることができ、第2部の懇親会は、場所を変えて和やかな中にも華やかにできたので、準備をしてくださった会長・幹事・実行委員長をはじめ、実行委員の方々、スタッフの方々のご苦労に感謝します。

[5] まとめ

今回のIMでの、RLIは、準備がとても大変だったと思いましたが、ロータリークラブの一員としてロータリーをもっと知り、自ら学び取ることができるとてもよい研修ができました。ありがとうございました。



鶴岡学会員

IM、大変お疲れ様でした。私にとってIMは初めての参加でした。特に、ホストという経験も初めてでした。一言で申し上げますと、感動しました。

私は、懇親会の副委員長という役をいただいて、柿沼委員長の側で学ばせていただきました。

まずは朝の会場設営。みんなで力を合わせて行いました。尊敬する会員の皆さんが、率先して椅子を出し、会場作りをしている姿に感動しました。力を合わせるとはこういうことなんだなぁと感じました。

本体のリハーサルでは、間を確認する為に、柿沼委員長の指示のもと、ガバナーの席に座り、ガバナー役を体験するという貴重な経験もさせていただきました。リハーサルですが、なぜかとても緊張しました。壇上から見える景色はこういうものなのかと発見がありました。

そして、RLIでは、私のグループでは、チャーターメンバーの桑原さん、小倉さんのお話が聴けたことにとても感動しました。古河東ロータリークラブができて37年。私の年齢は37歳で、クラブが立ちがった翌月に私は生まれました。改めてご縁を感じました。

また、私をロータリーに誘って下さった石川さんや佐藤さんのお話が聴けたことも大変

嬉しかったです。他クラブの方と同じ場にて意見交換できたのも、とても貴重な経験でした。特に隣には、市議会議員の黒川先生がいらっしゃり、また境ロータリーの会長幹事の方を始め、岩井ロータリークラブの方のご意見を伺うことができ、歴史ある古河ロータリークラブの、長く在籍されている方のご意見から、入って間もない方のご意見も伺えました。

本当にそれぞれクラブのカラーがあることが良くわかりました。とても緊張しましたが、貴重な時間をありがとうございました。

私はこの IM を通して、古河東ロータリークラブの結束がより一層、高まったと思います。素晴らしいことだと思います。今後の実践として、私はこの出会いを一層深めていき、人間力をあげていく成長の場にしていきたいと思っております。今後とも引き続き宜しくお願いします。ありがとうございました。



田口精二会員

IM では、大変充実した勉強の時間をいただきました。今回は「参加した」という充実感にあふれ、よい1日だった、というのが一番の感想です。

勉強会に参加してよかったのは、私の苦手なことがどんどん来たことです。私のグループのテーマは、効果的なリーダーシップを、シナリオを読んでまとめる、という難しいもので、大変緊張しました。私は苦手なことが二つあります。一番苦手なのは「リーダーシップ」。というのも、私は家族で商売しており従業員がいないので、みんな「あれこれそれ」で話が収まってしまうのです。何か計画を立ててどうこうするというのが長らく疎かった。これは私にとって苦手な分野だから、勉強しろということで、今回私に与えられた舞台だったのだなと思えました。もう一つは「まとめる」。今回、私にまとめ役が回ってきたため、皆さんの意見を書き取る必要があったのですが、ペンを持つと緊張してしまって・・・なんとかまとめて発表しました。

今回は、与えられた役割を通じて勉強ができました。冷や汗をかきましたが、私にとっての RLI は貴重な体験であり、もっと勉強をしなければいけないな、という気持ちになりました。さび付いてしまったものを、勉強を通じて破っていくための舞台に立たせていただいて、感謝しています。今後も挑戦していきたいと思えます。

また、片付けの手際が大変よかったことにも感激しました。

いい学びの場を与えていただき、ロータリーって何だろうという命題にかかったもやもやした雲も晴れてきたような気がしました。ありがとうございました。



大高滋会員

司会ということで、三田さんとともに担当させていただきました。しどろもどろながらもなんとかできたと思っています。というのも、隣の三田さんがフォローしてくださって、〇〇テレビの女子アナみたいだなと感じました。滑舌、スピード、声の高さ、トーン、◎をいくつつけたらいいかというほどです。

IM は毎回出席し、ホストは2回経験しましたが、今回のような研修は、なかなかいいなと思えました。

ただ、懇親会会場で歌手の方がいらしたときに離席を防げなかったのだけは心残りです。次回の IM も楽しみです。お世話になりました。ありがとうございます。



お名前	メッセージ			
江口紀久江会長 松本幸子幹事	IM では皆様のご協力により無事終了いたしました。 感謝申し上げます。王さんお帰りなさい！			
山崎清司 PDG	<p>2月2日のIM は当クラブが総力をあげた結晶の成果でした。 クラブの奉仕活動の報告や外部講師の卓話等を廃止して「RLI」という勉強会を実施しました。 参加者はまったく気の抜けないIM だったと思いますが、みなよかったという声が多く聞かれ一 応目的は達成できたと思います。</p> <p>また松宮剛・元 RI 理事からこのようなメールを拝受しました。 ご丁寧なメールをいただき恐縮いたします。 例のない、参加者に多くの満足を与えたIM だったと思います。 アイデアが勝負の分かれ目だと思いました。 私も充分堪能致しました。「ワンちゃん」をいただいて大喜びの私です。</p>			
久野茂	<p>本日、夕方羽田よりネパールへ出発します。 コロナウィルスにとりつかれないよう「マスク」を沢山持っていきます。無事帰国を願って... ! 福富補佐はじめ、役員の方々「ワンチーム」ですばらしいIM でした。お疲れまでした。 王さんお久しぶりですね！</p>			
須永恵子	<p>第4分区 IM 大変お疲れ様でございました。 又、国際奉仕委員会、メイン事業でありますネパールの子どもたちへスポーツ用品、文房具の贈 呈に本日出発し、行って参ります。</p>			
福江眞隆	<p>IM お疲れ様でした。 3/22（日）社会奉仕でプラネタリウムをやります。ふるって参加を！</p>			
石川久・大高滋・松井実・植木静子 海老沼堯・岡村裕太・坂田信夫・佐藤孝子 須田純一・高橋采子・田口精二・武澤郁夫 白戸里美・福田優子・福富好一・三田浩市 三田圭子・大橋みち子小森谷久美	<p>IM お疲れ様でした。大成功でしたね。 王萱さん、お帰りなさい。 ネパール気をつけて行ってらっしゃいませ。</p>			
人数	合計	累計	目標額	達成率
25名	¥ 57,000	¥ 1,281,500	¥ 2,200,000	58.25%

【前々回】第 1936 回移動例会 2020 年 2 月 2 日（日）
第 2820 地区第 4 分区 IM ホスト

はなももプラザ 13:00 受付 13:30 点鐘～17:00 第 1 部終了

ホテル山水 17:30 懇親会開会～19:00 閉会

インターシティミーティング プログラム

13:00	登録・受付	総合司会 大高 滋／三田圭子	
第 1 部			
13:30	点鐘 国歌斉唱 ロータリーソング 開会のことば 挨拶 来賓・クラブ紹介 歓迎のことば ガバナー挨拶 序言 RLI について 諸事お知らせ	第 4 分区ガバナー補佐 ソングリーダー 「奉仕の理想」 実行委員長 第 4 分区ガバナー補佐 第 4 分区ガバナー補佐 ホストクラブ会長 RI 第 2820 地区ガバナー IM リーダー RLI 地区代表 (PDG)	福富好一 須永恵子 杉岡榮治 福富好一 福富好一 江口紀久江 中村澄夫 倉沢修市 高橋賢吾
14:00	会場移動（館内）プログラム 8 頁から 15 頁に従いご移動願います。		
14:15	RLI (Rotary Leadership Institute) ロータリーリーダーシップ研究会		
16:15	会場移動（館内）開会式典の会場へご移動願います。		
16:30	[第 1 部まとめ] 講評 総評 挨拶 閉会のことば	IM リーダー 元 RI 理事 RI 第 2820 地区ガバナー 次期ホストクラブ会長 実行副委員長	倉沢修市 松宮 剛 中村澄夫 古河中央 RC 中村恵美子 久野茂
17:00	点鐘	第 4 分区ガバナー補佐	福富好一
会場移動 懇親会会場（ホテル山水）へ徒歩にて			
第 2 部		司会 須田純一／小林好子	
17:30	開宴のことば 乾杯 祝宴及びアトラクション 閉宴のことば ロータリーソング	実行副委員長 次期第 4 分区ガバナー補佐 「笑いと演歌のコラボショー」 実行副委員長 「手に手つないで」	坂田信夫 古河中央 RC 福田一郎 歌手 奈良崎正明 小倉郁雄 須永恵子／白戸里美



式典



R L I (R L I) ・ 懇 親 会

今後の予定

2019-2020 年度 RI マーク・ダニエル・マローニー会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-2020 年度 古河東ロータリークラブ 江口紀久江 会長クラブスローガン「つなげる親睦 広がる奉仕」

古河地区ローターアクトクラブ

例会日程	例会会場	内容
2月23日(日) 午前9時～午後4時	三和ふれあい スポーツセンター	「古河マルシェのお手伝い」

古河東ロータリークラブ

例会日程	例会会場	内容
第1940回 2月25日(火)	古河商工会議所 3F	会員卓話「ネパール貧困児童支援事業の報告」 国際奉仕委員会 須永恵子委員長 すみれ会新年会 19:00～
第1941回 3月3日(火)	古河商工会議所 3F	第9回理事会 例会場 11時から 月初めのお祝い 会員卓話「リレースピーチ」 久野茂会員/大高滋会員/福田優子会員
第1942回 3月10日(火)	古河商工会議所 3F	お客様卓話「タイ短期留学の感想」 短期留学生 高橋里加子さん
第1943回 3月17日(火)	古河商工会議所 3F	古河市観光協会 桃娘ご来訪 会員卓話「リレースピーチ」 小山幸子会員/白戸輝子会員/井上学会員
第1944回 3月24日(火)	古河商工会議所 3F	お客様卓話「水害予防?について」 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 消防長 青木衛様
第1945回 3月31日(火)		休会(第5週につき)
地区行事他	中村澄夫地区ガバナー スローガン「人、学んで更なる奉仕」	
4月18日(土) 4月19日(日)	地区大会	ホテルクリスタルパレス ひたちなか市文化会館

◆ 例会を欠席する時は前日までに SAA までご連絡ください。

SAA : 森敏夫 e-mail mori2028@agate.plala.or.jp 090-4001-6939/FAX0280-30-7186

◆ 原稿の送信先は e-mail megumi.saito@grace.ocn.ne.jp 又は FAX 0280-32-2450 (齊藤) までお願いします。

創 立 : 1982 年 (昭和 57 年 7 月 6 日) URL : <http://www.kogaeast.jp> 週報他、例会等の詳細情報はホームページをご覧ください。

例会日時 : 火曜日 (12:30~13:30) 例会場 : 古河商工会議所 3F (古河市鴻巣 1189-4 電話 0280-48-6000 FAX 0280-48-6006)

文 責 : 古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 [齊藤(愛)・松井・白戸(里)]